

越谷南ロータリークラブ会報



会長 染谷 宗一 幹事 荒井 信宏 会長エレクト 中島 頼光

RI会長テーマ『ロータリーに輝きを』

地区テーマ 『ロータリーはひとつづくりそして奉仕』

クラブ会長テーマ『ロータリーであなたの素晴らしい魅力を出そう』

平成27年1月29日 第1992回例会

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】「それでこそロータリー」

【ゲストビジター紹介】

- 越谷中RC
菊地貴光 会長
坪井明 25周年事業実行委員長
佐々岡修 幹事
高橋茂行 様
入会予定者 田口純子 様
橋本様



収入の予算額が13,603,000円で決算額が13,969,897円支出の予算額が13,603,000円で決算額が13,824,368円となり予算より膨らんでしまいましたが、消費税と新たに事業室の場所を広げた関係でと理由の説明が有りました。協賛金の入金状況の傾向を見ますと実行団体の実績の件数も増えて協賛金の金額も増加しましたが、一般の方からの件数も減り金額も減っています。一般協賛金の中でも自治会からは、件数金額も安定している傾向です。会員の皆様からも沢山の協賛金を頂きご協力ありがとうございました。以上、会長挨拶とさせていただきます。

次年度 RI 第2770地区からの委嘱書の贈呈

- ・諮問委員 吉田豊治 様
- ・ガバナーエレクト、地区戦略計画委員 浅水尚伸 様
- ・地区副幹事 染谷宗一 様
- ・職業奉仕委員 荒井信宏 様
- ・ローターアクト・RYLA 委員 大熊進 様
- ・米山記念奨学増進委員 小林光蔵 様

委嘱書の贈呈



加藤会員還暦のお祝い



【会長あいさつ】

皆さん、こんにちは本日は、越谷市民まつりの決算について報告いたします。本年度の市民まつりは、第40回の記念の時になりました。たまたま越谷南ロータリークラブが財政委員長と監査が回ってきた年になり、私が財政委員長と荒井幹事が監査になりました。財政委員会を5回行いましたが、議長も兼任していますので全部出席することになりました。



染谷 宗一 会長

【幹事報告】

荒井 信宏 幹事

1. 地区から国際奉仕部門セミナー開催の案内がきています。国際奉仕委員会に付託させていただきます。
2. 地区から2014年度・米山記念奨学生終了式の案内が来ています。米山記念奨学委員会に付託させていただきます。
3. 2015年2月のロータリーレートは1ドル118円となります。
4. プログラム委員会組織変更が先日の臨時理事会にて決定しました。新委員長は瀬尾会員です。その他深井会員が委員に変わりました。
5. 「ジャパンロータリーデーⅡ・in東京」は2/4です。登録者の方は出席よろしくお願ひします。
6. 地区から新会員の集いの開催の案内がきています。新会員(入会3年未満)の方、積極的に参加お願ひします。
7. 地区から会長エレクト研修セミナーの案内が来ています。
8. 例会終了後、前倒して2月の定例理事会を開催しますので、理事・役員の方の出席をお願ひします。



【卓話にお邪魔して】

地区資金推進委員会 大熊正行様

去る1月29日(木)、R財団月間ではなかったのですが、かねてから卓話の受け入れをお願いしておりました、同じ第8Gの兄弟クラブである、越谷南RCさんへお邪魔させていただきました。言わば、卓話の押し売りのようでしたが、染谷会長さんが快く受けてくださいました。



約30分間のお時間を頂戴致しましたが十分にご理解頂ける話が出来なかったかと思し申し訳なく思っています。そこで、帰りの際に会報関係の方に幸いにも誌面のスペースを頂戴出来ましたので私なりの財団に関する感想や考えなどがお伝え出来たら幸いかと存じます。

どこのクラブでも多くの会員は、「R財団は、分かり難い」「ロータリーは奉仕団体ではないのに、なぜ寄付集めに奔走するのか」などと云います。しかしながら考えてみますと、国際的な奉仕活動を続けるには、例えばポリオ・プラスを見てもお分かりのように、随分お金のかかるものです。財団が会員に向かって「どうか、寄付して下さい」とお願いするのは当然のことで、それを受けて会員は自分で出来る範囲のポケット・マネーの拠出をしてくれます(出来れば、地区で掲げた一人頭の目標額以上)。財団に集まったお金は、『寄付』と云うことにはなっていますが、やがてはDDFとWFと云う形で地区に還って来て、私たちの計画した国際的な奉仕活動や、様々な分野で活躍する人材育成の為や、そして地域の地域社会のプロジェクト等に使うことが出来るのです。言うなれば、将来の奉仕プロジェクトのための、利子の付かない貯金をしているようなものです。利子は、奉仕をすることによって得られた、何ものにも変え難い心の充実感や達成感や満足感です。

地区では毎年R財団セミナーが開かれていますが、このことをもっと強く、分かりやすく訴えなければならぬでしょう。

ロータリーに入会と同時に財団やら米山やらと内容や意味も解らないうちから、時の会長や担当者の方から寄付の依頼をされるかと思えます。中々、教える側も聴く側もうまく説明や理解は簡単ではないかもしれません。しかし一つ言えることは、間違ったことや、為にならない寄付ではないということです。でなければ、永年の間継続出来ているはずがないということです。すべての寄付は、『世の為！人の為！』それがいずれ廻り廻って、ひいては結果的には初めから見返りなどを求めてもない自分の為になるやもしれません。とりわけ、ポリオ・プラスの寄付は、世界中の子供たちを救うことにつながっています。更には、ロータリーカードに加入して時々ご使用いただくだけでもポリオ撲滅の近道にも繋がります。

「超我の奉仕」“最も多く奉仕する者が最も多く報われる！”の精神で、今後も引き続き皆様方の暖かいご理解とご協力をお願いしたいと存じます。結びに、越谷南ロータリークラブさんの益々のご発展と会員皆様方のご多幸とご健勝をご祈念致しまして終わらせていただきます。この度は、誠にありがとうございました。

◆ポリオとは

- ・急性灰白髄炎
(脊髄性小児麻痺・小児麻痺)
- ・5歳以下の小児の罹患率が高い(90%以上)
- ・症状は感冒・急性胃腸炎に似たもの
- ・5-10人に一人の確率で終生麻痺が残る
- ・治療法は対症療法だけ

ポリオウイルスは、ヒトのみが宿主。インフルエンザウイルスのように豚やアヒル等の自然宿主は存在しない
安価で効果的かつ接種が容易なワクチン

3種類のポリオウイルス(1型、2型、3型)のいずれも、ヒトに感染できないと長く生きられない

*1985年からポリオプラス・プログラム

*1988年ポリオ常在国:125国⇒2014年ポリオ常在国:003国
パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリア

*世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI):

WHO・UNICEF・CDC・ゲイツ財団

*ポリオ対策資金の現状(2014年):

GPEI 予算⇒1032百万\$ (1032億円)

資金拠出確定分⇒517百万\$ (517億円) ~ ~ 残額: 不足
上記内訳: 約4分1⇒ロータリー

- (1) 2015年まで
 - ・野生株ポリオの絶滅
 - ・経口ワクチンの徹底投与と終焉
 - ・計画完遂の監視と確認
 - ・専門機構と機能の動員
- (2) 2017年まで
 - ・ワクチン由来の感染源対策
 - ・IPV(不活性化ワクチン)完全導入
 - ・感染症対策の地球的規範化
- (3) 2018年まで
 - ・地球上からポリオ撲滅宣言

◆ロータリーカードについて

2000年にプログラム開始

既に860万米ドルが財団に、内360万ドルがポリオ撲滅活動に

利用者本人に追加の負担

日本ではオリコカード

利用金額の0.3%が財団に自動的に寄付

個人の寄付実績としてカウント

スタンダード: 年会費無料、ゴールド:

年会費10,000円内3,000円が寄付、

ビジネス: 年会費3,000円内1,500円、及び

利用金額の0.5%が寄付

・「負担なくビジネスカードで寄付増進」岩淵均作

◆寄付金控除の適用

ロータリー財団の寄付は、すべて公益増進法人として税制上、寄付金控除、税額控除の対象

個人、法人、相続(非課税)

寄付金控除には領収書の添付が必要

領収書の送付

*個人: 7月~12月までの寄付金(2,000円以上)・・・翌年1月末送付

1月~6月までの寄付金(2,000円以上)・・・同年7月末送付

*法人: 随時(2,000円以上)送付

・米山記念奨学会寄付と同様

・ 「財団の寄付に4割報いあり」岩淵均作

◆地区の寄付目標

年次基金： 会員1名 200ドル
ポリオ・プラス： 会員1名 50ドル
会員1名合計 250ドル
恒久基金： 1クラブ ベネファクター：1,000\$ 1名
会員50名以上のクラブ 2名

【スマイル報告】

本日、R財団の卓話でお邪魔致しました。宜しくお願ひ致します。・・・越谷北RC大熊様
今日は大変お世話になります。・・・越谷中RC菊地様、坪井様、佐々岡様、高橋様
越谷中RC、25周年おめでとうございます。キャラバンご苦労様です。・・・染谷会長
田口さん、橋本さん入会をお待ちしています。・・・染谷会長
大熊委員長卓話ありがとうございました。越谷中RCのみ皆様ようこそいらっしゃいました。田口さん、橋本さんようこそいらっしゃいました。・・・染谷会長、荒井幹事、浅水G補佐、小林(光)会員、岩淵会員、中島会員、飯泉会員、加藤会員、瀬尾会員、石田会員、濱野会員、石塚会員、中村(直)会員、神谷会員、土井会員、池田(玄)会員、木佐会員、水町会員、齋藤会員、中村(幸)会員、石川会員、久木野会員、木村会員、大谷会員、仁多見会員、中野会員、清田会員
インフルエンザ大流行です。お蔭で外来に追われ、今年初めての例会出席です。すみません。・・・佐藤(陽)会員
今日は染谷会長、何か笑顔が多かった。・・・田中(誠)会員
本日早退します。・・・赤松会員

【出席報告】

例会日	平成27年1月29日		
会員数	54名	出席	30名
出席免除者	7名	欠席	17名
出席率	63.8%	前々回 MU	1名
MU修正率	57.4%	会報担当：木佐 謙一	

————— クラブプロフィール —————

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社(中華民国台中市)

【例会日】 毎週木曜日(PMO:30~1:30)

【例会場・事務局】 〒343-0842

越谷市蒲生旭町10-14中野ビル2階

TEL 048-987-5761

FAX 048-987-5762

E-mail info@koshigayasouth-rc.jp